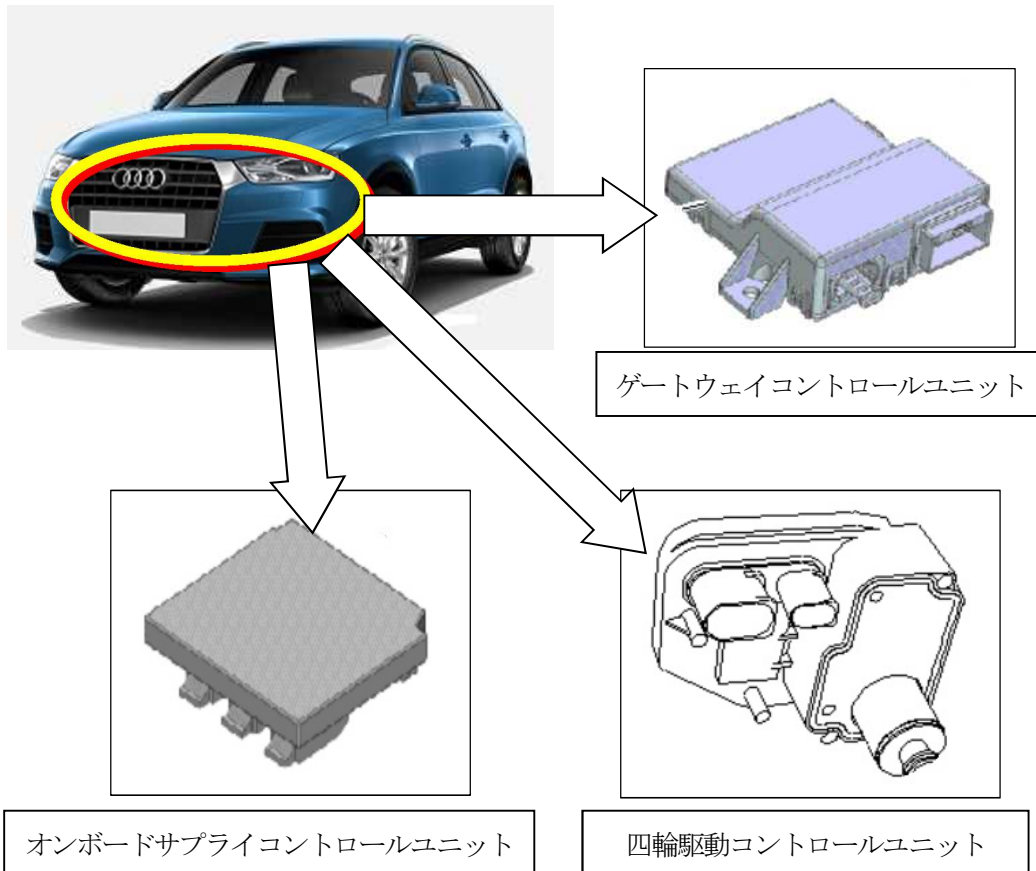


## 改善箇所説明図



注：  は、プログラム書き換え部を示す。

### 基準不適合発生箇所

- ①制動灯の点灯制御を行うゲートウェイコントロールユニットのプログラムが不適切なため、緊急ブレーキを作動させた際、制動信号がボディコントロールモジュールに送信されず、制動灯が点灯しない。そのため、保安基準第12条（協定規則第13H号の技術的要件）の基準に適合しない。
- ②LED式の前面灯火器装着車において、車幅灯の制御を行うオンボードサプライコントロールユニットのプログラムが不適切なため、車幅灯が点灯状態で方向指示器および非常点滅表示灯を作動させた際、車幅灯が点滅する。そのため、保安基準第34条の基準に適合しない。
- ③四輪駆動コントロールユニットのプログラムが不適切なため、滑りやすい路面等で走行した際、後軸への駆動力の分配が適切に行われないことがある。そのため、駆動力が前軸に多く分配され、前輪が空転するおそれがある。

### 改善の内容

- ①全車両、ゲートウェイコントロールユニットのプログラムを変更する。
- ②全車両、オンボードサプライコントロールユニットのプログラムを変更する。
- ③全車両、四輪駆動コントロールユニットのプログラムを変更する。

識別：車両識別プレートの上側に、橙色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2546コントロールユニットの改修」と記入する。